



野崎幸太郎さん (85・中央区)

# 旭日単光章

選挙管理事務  
(元村選挙管理委員会委員長)

政府は4月29日付けで、平成19年春の叙勲受章者を発表しました。村から野崎幸太郎さん(85)に中央区IIが、旭日単光章の荣誉に輝きました。

野崎さんは昭和63年から4期16年間、村選挙管理委員長。この間各6度の衆院選、参院選と4度の統一地方選の選挙事務を適正に執行し、選挙の円滑な運営に努めました。43年から57年までは村教育長も務め、給食センターや小中学校の施設整備を手掛け、教育環境の充実に尽力。社会福祉法人普代福祉会理事長なども務めています。

# 晴れやか春の叙勲



7 小中居敏光  
堀内・67歳  
①八戸高  
等電波学  
校②漁業  
③初④村  
の振興発  
展と共に村民の雇用に繋がる地場産業の基盤づくりを目指したい⑤野生動植物の鑑賞



史関係

8 藤嶋 利明  
(白井・69歳)  
①普代中  
②漁業③  
初④行政  
のチェツ  
ク機能を  
果たす議会人でありたい⑤読書、特に歴史



村民の勇気と決断が必要です。頑張ります⑤野球のテレビ観戦

9 太田 俊史  
太田名部・71歳  
①普代中  
②漁業③  
4④村が  
生き残る  
ためには



を見据え、健全な行政になるよう議員としての責任、使命を果たしたい⑤スポーツ観戦

10 中村 裕  
緑区・58歳  
①普代中②  
農林業③④  
合併でき  
なかつた普  
代村の未来

安心のために

## 乳がん、子宮けい部がん検診を

6月21日、22日の両日、保健センターで

ここ数年、食生活の欧米化や性感染症などさまざまな要因が重なり、乳がん・子宮けい部がんになる人の割合が高くなっています。特に若い世代で病気になる人が増え、乳がんは30代から50代で、子宮けい部がんは20代から40代で急増しています。中でも乳がんは年間約4万人の女性がかかるかと推定されています。20代でかかる人は少ないとはいえ、若いときから関心を持つことが大切です。がんは早期に見、治療ができれば、仕事への復帰なども可能な病気です。早期発見には定期的ながん検診が有効です。村では6月21日と22日に乳がん・子宮けい部がん検診を行います。子宮けい部がんは20歳以上、乳がん検診は40歳以上が対象です。ただし、希望があれば対象以下の年齢でも受診できます。

## 早期の発見が決め手 検診を受けましょう

また、乳がん検診はマンモグラフィー検診と視触診検診をセットで受けることで、がん発見率が高くなりますのでセットでの受診をお勧めします。ご家族、友人を誘い合って、安心のために積極的に受診しましょう。  
●日時：6月21日(木) 午後1時～6月22日(金)午前9時30分～午後1時  
●場所：村保健センター  
●料金：①乳がん検診(マンモグラフィー500円、視触診500円)②子宮けい部がん検診1000円  
●問い合わせ：村保健センター(☎35-2211)